

チャイムのない学校

--五日市南中学校区内--



第61号 平成24年 9月21日
広島市立五日市南中学校
〒731-5135 佐伯区海老園4-2-21
TEL082-923-5601 FAX082-923-9828

校長室だより

人は助け、助けられ成長をしていく

～日赤キッズクロスプロジェクト「サマー・キャンプ 2012in クロスヴィレッジ」～

この夏、日赤キッズクロスプロジェクト「サマー・キャンプ 2012in クロスヴィレッジ」にスタッフとして参加する機会を得ました。

これは、昨年3月11日に被災した

岩手県、宮城県、福島県の

児童・生徒が参加した

赤十字トレーニングセンターです。

その閉村式で話をした内容の

一部を紹介します。

「各地の空港から、

この留寿都リゾートに到着し

入村式からグループミーティングと

ドキドキしたスタートで会ったでしょう。

このサマー・キャンプのルールは、

5分前行動をすること、

そのためには前日から先見、少し先を

見ておくことでした。

この4日間によくできるように、なりましたね。2日目、3日目の救急法、



『スラムダンク』の名言と『論語』の名言は、見事に共鳴している。『スラムダンク』は、マンガ版『論語』である。

体験活動、フィールドワーク等、あつという間でしたね。・・・

これから日常生活に戻った時、楽しいことも、辛いこともあるでしょう。ぜひ、この現実から学べ、少しずつ自分の、自分たちの未来を築いていけるように力を蓄えてください。

人というものは、助けられたり、助けたり、その繰り返しの中で成長していくものです。自分が成長していくためには、5分前行動、先見という静かに振り返る場面も必要です。

でも、もっと大切なことは、思わず人を助け、助けられたという行動です。

今回の出会いを大切にし、このサマー・キャンプを閉じたいと思います。思わず動いたこの夏でした。



日ごろの練習、部員ならではの習性、楽器ごとの違い、一癖も二癖もある顧問やOBOG、コンクールや定期演奏会でのエピソード……などなど、魅惑の「あるある」をたっぷりと収録。吹奏楽経験者はもちろんのこと、未経験者でも思わず笑ってしまうネタ連発。

ついた餅より心持ち

～8月27日（月）授業開始式～

この9月に入ってからも、寂しいことが多く五日市南中学校の生徒がお世話になった上杉さんが亡くなられました。よく校長室で、ジュニアゲートボールの話や生徒の部活動の話をしました。生徒のための部活動などの援助にと

地域の方としてもバザーを掃除をすると、心がスッキリ！応援して頂きました。

いつもありがとうございました。心がスッキリすると、能力が發揮！下に書いたのは、8月27日（月）授業開始式で話をした内容です。

「おはようございます。表彰にテニス部や吹奏楽部が入っていて、3年前まで南中におられた津田先生や海老園地域の町内連合会長さんの竹林さんが、さぞ喜んでおられるでしょう。

いつも一生懸命努力する姿を応援していました。表彰されても、表彰されなくても3年生を中心となつて、1・2年生を引っ張って、部活動の仲間を大切にしている姿勢をよく応援していました。

お二人とも、この盆前後に亡くなりました。成長した3年生の姿を見て、今後を楽しみにしていることでしょう。

よく人が困っていると、『僕がやってあげるよ』とか『どうにかなるよ。深く考えすぎないように。』とか言われる方でした。

二人ともことわざで言えば、『ついた餅より心持ち』こんな軽妙な心、食べるもちと心もちのもちを兼ねながら、あたたかい心を持って、生徒を大切にしてくれました。humanity 人道 人の命と尊厳を自らに律し、人を大切にしてくれました。これから3年生は、部活動を1・2年生に託しながら学級活動や勉強に入っています。1・2年生も『ついた餅より心持ち』こんな軽妙なあたたかい部活動をつくりながら、学級活動や勉強に努力してください。』

掃除が人生を変える！

～9月6日朝会秋本先生の話～

掃除が出来る学校になったら、この学校はもっと素晴らしいくなる。能力は保有するだけではなく、それを発揮させることが大切！能力を発揮させる「第一条件」は、「心がスッキリ」だそうです。「心のスッキリ」は、本気で掃除すると生まれる。